



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月29日

上場会社名 ザインエレクトロニクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6769 URL <https://www.thine.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田 康裕
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 山本 武男 TEL 03 (5217) 6660
 四半期報告書提出予定日 2020年6月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	562	△43.1	△186	—	△176	—	△100	—
2019年12月期第1四半期	989	18.1	△51	—	△37	—	△49	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △320百万円 (—%) 2019年12月期第1四半期 272百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	△9.30	—
2019年12月期第1四半期	△4.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	9,370	8,675	91.0
2019年12月期	9,840	9,078	90.9

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 8,522百万円 2019年12月期 8,943百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	9.00	9.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期（予想）	—	0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,616	△22.9	△392	—	△349	—	△362	—	△33.56
通期	4,420	△9.5	7	△96.3	65	△73.7	23	△87.3	2.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — 社（社名）、除外 — 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期 1 Q	12,340,100株	2019年12月期	12,340,100株
② 期末自己株式数	2020年12月期 1 Q	1,530,037株	2019年12月期	1,530,021株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期 1 Q	10,810,073株	2019年12月期 1 Q	10,810,079株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、新型コロナウイルスの急速かつ世界的な感染拡大の影響による企業活動の制約や外出規制等による個人消費の落ち込みにより企業収益の悪化が見られ、経済活動の停滞が懸念され先行きの不透明感が広がりました。

このような環境の下で、当社グループは当期より2022年を目標年次とする中期経営戦略「5G&Beyond」をスタート致しました。5GおよびBeyond5Gも視野においた戦略5ゴールを設定し、それらを通じた成長ユースケースで生み出す売上総利益の倍増を目標とし、また更に戦略5ゴールを超えた長期成長目標に向けたスマート・コネクティビティによるソリューションの提供に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、LSI事業では主に国内市場向けの製品出荷が低調に推移しましたが、概ね計画通りの推移となりました。AIOT事業においても新型コロナウイルス感染症拡大の影響により一部製品の出荷遅延等により当初の見込みをやや下回って推移しました。これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、5億62百万円（前期比43.1%減）となり、また売上総利益は2億68百万円（前期比49.0%減）となりました。販売費および一般管理費については、前期より引き続き新しい市場のニーズに対応するための積極的な研究開発投資（1億84百万円、前期比36.9%減）を行い、販売費および一般管理費全体として、4億55百万円（前期比21.3%減）となりました。これらの結果、営業損失1億86百万円（前年同期は営業損失51百万円）、経常損失1億76百万円（前年同期は経常損失37百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失1億0百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失49百万円）となりました。

(セグメント別の状況)

当社グループは、LSI事業とAIOT事業を軸として事業活動を推進しており、これらを事業セグメント区分としております。

(単位：百万円)

		2020年12月期 第1四半期	2019年12月期 第1四半期	増減率 (%)
LSI事業	売上高	255	629	△59.4
	営業利益	△167	△45	—
AIOT事業	売上高	306	359	△14.6
	営業利益	△18	△6	—
	のれん償却前 営業利益	14	26	△46.1
合計	売上高	562	989	△43.1
	営業利益	△186	△51	—

(LSI事業)

当第1四半期連結累計期間のLSI事業の売上高は、主に国内市場の顧客向け製品出荷が低調となりましたが、概ね計画通りの推移となりました。産業機器市場向けビジネスは、OA機器向けおよびアミューズメント機器向けの製品出荷が大きく落ち込んだ一方、中国および米国の産業機器向け出荷が増加し、全体として前期比63%の減少となりました。同市場向けのビジネスはLSI事業の売上全体の約54%を占めております。車載機器市場向けビジネスは、LSI事業の売上全体の約23%を占めております。国内顧客向けの製品出荷が低調となった一方で、中国車載市場向け製品出荷や北米顧客向けの車載純正品向け製品出荷が増加し、前期比56%の減少となりました。民生機器市場向けビジネスは、LSI事業の売上全体の約23%を占めております。国内顧客向けのモバイル機器向け製品の出荷が減少し、前期比で49%の減少となりました。これらの結果、LSI事業の売上高は2億55百万円（前期比59.4%減）、売上総利益は1億70百万円（前期比57.9%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、前期より引き続き新しい市場ニーズに対応した研究開発を積極的に実施いたしました。車載カメラ、医療用カメラ、認証用カメラ等のニーズに対応するための高速インターフェースV-by-One®HS新製品ラインアップや画像処理ソリューションの開発、複数信号を束ねてケーブル本数の抜本削減を可能とする高速通信トランシーバ製品の開発、5Gを遥かに超える次世代高速無線通信技術の開発等を行い、研究開発費1億68百万円を計上しました。なお、5Gを遥かに超える次世代高速無線通信技術の開発は昨年度に採択されました国立研究機関および諸大学との共同研究プロジェクトとして開発を行っており、研究開発費用の一部を総務省にご負担頂いております。

これらの結果、LSI事業の当第1四半期連結累計期間における営業損失は1億67百万円（前年同期は営業損失45百万円）となりました。

(AIOT事業)

当第1四半期連結累計期間の売上高は、一部の顧客向けに新型コロナウイルス感染症の拡大による製品出荷の遅れに起因する売上計上の後倒しが発生し前年同期比減となりました。一方、新型コロナウイルス感染症拡大予防に貢献する非接触型AI顔認証検温システムの国内での販売を開始致しました。同システムは2020年3月より販売を開始し、1ヶ月で10件を超える納入実績をあげました。これらの結果、AIOT事業の売上高は3億6百万円（前期比14.6%減）、売上総利益は98百万円（前期比19.0%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間においては、前期より引き続きAI・IoTを活用する新ニーズの拡大や第5世代移动通信（5G）による新しいアプリケーション市場の拡大を見据えて、SIMCom Wireless Solutions社との提携を通じたAI・IoTソリューションの開発に取り組み、通信型ドライブレコーダなどに向けた研究開発を行いました。さらに非接触型AI顔認証検温システムなどAIソリューションの研究開発も進め、全体として研究開発費16百万円を計上いたしました。また、同事業におけるM&Aに伴うのれんの償却額32百万等を計上しました。

これらの結果、AIOT事業の当第1四半期連結累計期間における営業損失は18百万円（前年同期は営業損失6百万円）となりました。なお、前述ののれん償却前の営業利益は14百万円（前期比46.1%減）となります。

※「V-by-One」はザインエレクトロニクス株式会社の登録商標です。

(2) 財政状態に関する説明

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純損失を96百万円計上し、その他の流動資産が1億48百万円増加した一方、売上債権が4億75百万円減少したこと等により40百万円のプラスとなりました。（前年同期は41百万円のプラス）

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、投資有価証券の売却による収入等により15億94百万円のプラスとなりました。（前年同期は2億0百万円のマイナス）

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支出により97百万円のマイナスとなりました。（前年同期は97百万円のマイナス）

これらの結果により、現金及び現金同等物は全体として15億18百万円増加して、当第1四半期連結会計期間末残高は68億48百万円となりました。当社グループとしては、機動的な研究開発リソースの確保やM&Aの機会に迅速に対応できるよう内部留保を厚くする方針であり、資金運用に関しても流動性を重視した運用を行うこととしております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期業績予想については、2020年2月5日に公表しました業績予想から変更はありません。

また、新型コロナウイルスの感染拡大による業績への影響は現時点では見通すことは困難であるため、業績予想には反映しておりません。今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,329,928	6,848,229
売掛金	848,434	373,595
商品及び製品	146,477	243,689
仕掛品	62,358	46,185
原材料	31,715	41,362
その他	105,552	272,029
流動資産合計	6,524,466	7,825,091
固定資産		
有形固定資産	105,056	100,891
無形固定資産		
のれん	521,358	488,773
その他	7,167	8,442
無形固定資産合計	528,526	497,215
投資その他の資産		
投資有価証券	2,556,309	819,257
繰延税金資産	14,555	17,035
その他	111,732	111,095
投資その他の資産合計	2,682,597	947,388
固定資産合計	3,316,180	1,545,495
資産合計	9,840,646	9,370,587
負債の部		
流動負債		
買掛金	299,004	256,523
未払法人税等	50,605	8,733
賞与引当金	50,595	65,137
役員賞与引当金	10,977	—
その他	208,607	227,144
流動負債合計	619,791	557,539
固定負債		
繰延税金負債	3,367	—
退職給付に係る負債	21,139	22,623
資産除去債務	25,073	25,159
その他	92,567	89,754
固定負債合計	142,148	137,537
負債合計	761,939	695,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,175,267	1,175,267
資本剰余金	1,286,608	1,286,608
利益剰余金	8,749,324	8,551,464
自己株式	△2,291,882	△2,291,902
株主資本合計	8,919,316	8,721,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△14,762	△228,446
為替換算調整勘定	38,690	29,619
その他の包括利益累計額合計	23,927	△198,826
新株予約権	122,994	137,817
非支配株主持分	12,468	15,082
純資産合計	9,078,707	8,675,510
負債純資産合計	9,840,646	9,370,587

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	989,110	562,777
売上原価	461,860	293,919
売上総利益	527,249	268,857
販売費及び一般管理費	578,893	455,302
営業損失(△)	△51,643	△186,444
営業外収益		
受取利息	4,366	3,151
受取配当金	10,614	12,778
業務受託料	—	6,064
雑収入	738	1,476
営業外収益合計	15,719	23,470
営業外費用		
為替差損	110	11,771
投資事業組合運用損	1,302	—
雑損失	59	1,932
営業外費用合計	1,472	13,703
経常損失(△)	△37,397	△176,677
特別利益		
投資有価証券売却益	—	79,900
その他	126	36
特別利益合計	126	79,936
税金等調整前四半期純損失(△)	△37,271	△96,741
法人税、住民税及び事業税	7,598	3,562
法人税等調整額	4,474	△2,479
法人税等合計	12,072	1,082
四半期純損失(△)	△49,344	△97,824
非支配株主に帰属する四半期純利益	550	2,744
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△49,894	△100,569

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純損失(△)	△49,344	△97,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	320,326	△213,684
為替換算調整勘定	1,984	△9,070
その他の包括利益合計	322,311	△222,754
四半期包括利益	272,966	△320,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272,451	△323,193
非支配株主に係る四半期包括利益	515	2,614

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△37,271	△96,741
減価償却費	7,180	7,266
のれん償却額	32,584	32,584
株式報酬費用	7,656	14,859
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,848	14,542
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	389	1,484
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,389	△10,977
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△79,900
受取利息及び受取配当金	△14,980	△15,921
支払利息	59	22
為替差損益(△は益)	444	10,349
売上債権の増減額(△は増加)	111,143	475,243
たな卸資産の増減額(△は増加)	31,368	△90,687
その他の流動資産の増減額(△は増加)	19,900	△148,696
仕入債務の増減額(△は減少)	△74,189	△42,267
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△42,434	1,118
その他	1,292	1,975
小計	49,604	74,254
利息及び配当金の受取額	15,018	16,158
利息の支払額	△59	△22
法人税等の支払額	△22,623	△50,180
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,940	40,208
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△1,589	△2,918
敷金の差入による支出	△3,155	△960
敷金の回収による収入	359	1,076
投資有価証券の売却による収入	—	1,583,960
投資有価証券の償還による収入	14,156	969
投資事業組合からの分配による収入	—	12,700
子会社株式の取得による支出	△211,235	—
その他	547	129
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,917	1,594,956
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△97,290	△97,290
その他	—	△62
財務活動によるキャッシュ・フロー	△97,290	△97,353
現金及び現金同等物に係る換算差額	278	△19,510
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△255,988	1,518,300
現金及び現金同等物の期首残高	5,515,652	5,329,928
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,259,663	6,848,229

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。